

## 授業科目 介護におけるコミュニケーションⅠ

【担当教員名】 星 紀恵子	対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	◎
【概要・一般目標：G10】 介護を必要とする者の理解や援助的關係、援助的コミュニケーションについて理解し、利用者や利用者家族あるいは他職種協働におけるコミュニケーション能力を身につける。				
【学習目標・行動目標：SBO】 1 介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割について理解し自分の言葉で説明することができる。 2 話を聴く技法、感情表現を察する技法、意欲を引き出す技法等を習得することができる。 3 利用者・家族との関係づくりについて理解することができる。				
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	オリエンテーション	1	講義、担当：星 紀恵子	
2	コミュニケーションの意義と目的	1	演習、担当：星 紀恵子	
3	コミュニケーションの基本	1	演習、担当：星 紀恵子	
4	非言語コミュニケーション	2	演習、担当：星 紀恵子	
5	感情表現を察する技法	2	演習、担当：星 紀恵子	
6	自己理解	2	演習、担当：星 紀恵子	
7	話を聴く技法	2	演習、担当：星 紀恵子	
8	納得と同意を得る技法	2	演習、担当：星 紀恵子	
9	質問の技法	2	演習、担当：星 紀恵子	
10	生活支援とコミュニケーション	2	演習、担当：星 紀恵子	
11	利用者・家族との関係づくり	3	演習、担当：星 紀恵子	
12	相談・助言・指導の方法	3	演習、担当：星 紀恵子	
13	意欲を引き出す技法	3	演習、担当：星 紀恵子	
14	利用者と家族の意向を調整する方法	3	演習、担当：星 紀恵子	
15	まとめ	1.2.3	担当：星 紀恵子	
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 試験・レポート・出席状況・授業態度等で総合的に評価する。	【履修上の留意点】 グループ討議では、積極的に発言すること。			